

質問者



伊賀上 明治 議員

問 町有財産の有効利用を

行政改革を積極的に推進するため、松前町の現状を踏まえて、今後取り組まなければならない課題の一つに、町が所有している普通財産がある。具体的利用目的のない財産について、有効利用を図り、不要なものについては、処分すべきと思います。その一つに旧養護老人ホーム「和楽園」の跡地について今後どの様にされるのかおたずねします。

答 有効利用を促進
答弁 白石町長

行政改革の中で公有財産の有効利用について検討をすることにしていきます。

旧和楽園の土地を含め、普通財産についても町の厳しい財政状況、歳入の確保の面からも、職員で組織する事務事業検討委員会、公正、透明

性のある売却等の処分が行なえるように、規則の改正等、検討しています。効率的な財源の確保、有効利用を促進していく必要があると考えています。

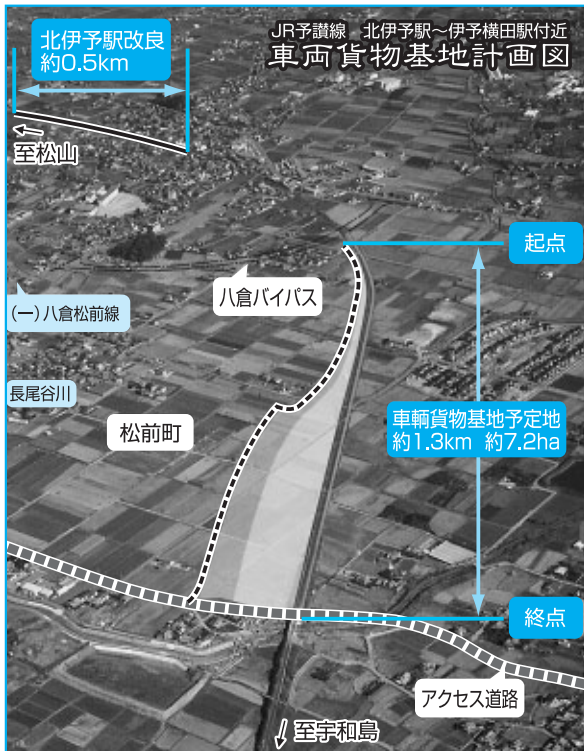
問 JR車両貨物基地について町の施策は

松山駅にある車両貨物基地の移転先として鶴吉地区にと、県からの説明会もありました。町として今後この車両基地をどのようにするのか。地区としては迷惑施設です。この施設が来るとなれば、道路、川等は改修されるでしょう。

答 基地周辺の活性化を
答弁 三達まちづくり課長

うが、これだけでは、この地区に於てはメリットがありません。そこで住宅団地としての方策が取れるか、県に対してお願いしてはどうか。鶴吉団地ができれば、地元に対してもメリットが出るのではないかと。

町としては、基地が移転する場合、この基地を足がかりにして、周辺の活性化、まちづくりができればと、県に検討をお願いしました。住宅団地等を含め、検討し



てまいりました。当該基地周辺は、農振法、農地法により、開発のために農地転用などに厳しい制約がかけられています。町としては、地権者、地域の方々がどのような土地利用を望まれているかを聞きながら、まちづくりの可能性を探ってまいります。

問 町内の防災対策について

現在町内の避難場所となっているのは町内6校と、伊予高、増進センターだと思っています。そのうち避難場所になっている岡田中学校、北伊予中学校については、災害時に大型車両の乗り入れができません。この様な状況で良いのか、見解をお願いします。

答 現地等を踏まえて 改良を検討
答弁 三達まちづくり課長

町内の小中学校の施設は、建物の構造や規模から倒壊や火災の発生のおそれが少なく、相当な人員の収容が可能です。ことから避難場所に指定しています。これは大型車両の通行が基準となっていないませんが、今後は現地等を踏まえて改良について詳細に検

討していきます。



新和楽園

問 永田交差点道路拡張を

給食センター、伊予郡養護老人ホーム和楽園も立派に完成しました。

しかしながら、その入口に当る永田交差点の道路拡張ができておりません。諸問題はありましようが、早期に道路拡張を。

答 早期整備を図るよう に努力
答弁 三達まちづくり課長

町の重要課題として、県に改良要望を行なってきました。早急に整備しなければならぬ箇所として、認識を得ています。関係地域の区長さん、地権者の方にも理解をしていただき、一日も早く整備が図られるよう努力します。